

新雪の立山・「弥陀ヶ原・天狗山」へ行く

2002年春山情報7号 4 / 13

4 / 20の立山アルペンルート全線開通に向けて、部分開通した「弥陀ヶ原」へ行くことにした。土曜日か日曜日のどちらにしようかと、天気予報を十分検討したつもりだったが、・・・朝天気予報を見なかったのが失敗だった。・・・天気が低く、写真としては、まずまずの条件のはずだったのだが。今日は、久しぶりの大変な一日であった。しかし、4 / 20へ向けての除雪も完璧で、全線開通を待つだけの状態です。新雪のすばらしい景観がみなさんを待っていると思います。・・・

今日の日程

自宅 立山駅 美女平 弥陀ヶ原ホテル 天狗岳 室堂・天狗平を彷徨 美松山荘
弥陀ヶ原ホテル 美女平 立山駅 自宅

朝焼けの立山連峰・・・途中の五百石から撮影しました。



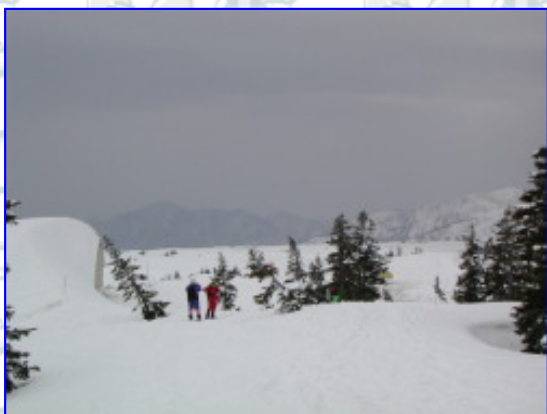
立山駅からのケーブルカーにて、美女平にて美女のお二人、美女平より「鋸崎山」の雄姿



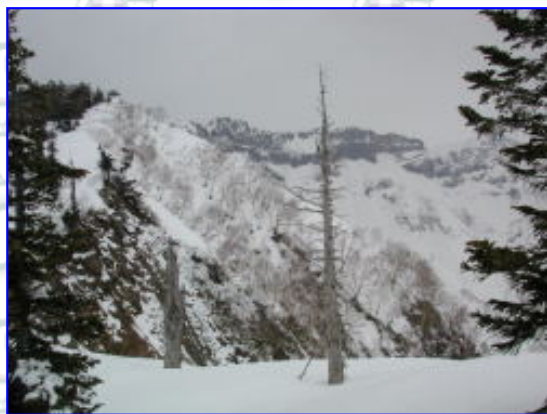
いよいよ、弥陀ヶ原ホテルに到着、昨年よりたくさんのツアー客がいて、臨時便のバスがたくさんいた。
右の写真は国民宿舎・・・このホテルの横から登ることになる。



たくさんのツアー客が新雪に遊んでいました。
山スキーが多かったですが、一般スキーヤー、スノーボーダー、スノーシューなどさまざまなスタイルでやりました新雪を滑っていました。・・・やや転ぶ方が多かったようですが。



今日のメイン・・・「立山カルデラ」です。
稜線をいきなり登ると、まず最初の展望台にです。
ここから天狗山ー国見岳ー浄土山ー竜王岳の右斜面が本格的な立山カルデラを形成しているわけです。



ついに、目標の2521m「天狗山」の山頂だ。・・・・・・
が、しかし、・・・・次第に突風が強くなり・・・・視界が突然「ゼロ」になってしまった。
さすがに、2521mの「天狗山」までくると体感温度が急激に下がってしまいます。
以後、二時間ぐらいは、「八甲田山の・・・・彷徨」なみです。
ちょっと半端な寒さではありませんでした。・・・・せめて、「天狗山荘」へと行って目指したのですが・・・・
足元さえ見えない「猛吹雪」・・・・足跡もすぐ消えてしまいます。・・結局わからず・・・・撤退。



続いて、延々と天狗山へ向けて稜線を登る、真正面にすばらしい「立山カルデラ」の崖が見えてきます。
わざわざ、ほかのシーズンに来ることは滅多にないので、なかなか珍しい風景だと思います。
のぼり初めて、今日、初めて光がさしてきました。・・・・もっと上までと思ったのですが、これで終わってしまいました。



天狗山への斜面からの時折、光が差し込んだ銀世界です。
ほんの一瞬の一コマでした。・・・・この後・・・・最悪の事態に・・・・



しばらくは悪戦苦闘の退却戦・・・途中どこを歩いているか????わかりません。・・・ようやくガスが切れて出たところが「美松山荘」でした。・・・やったー・・・助かった???

樹林帯も見え始め、位置感覚がしっかりしてきて、安心しながら降りることができました。

でも、スキーが方斜面ばかりで、苦痛の連続・・・もう限界です。

途中、降り口があったので、そこからエスケープ・・・完全にグロッキーの一日でした。



トピックス

今日は、弥陀ヶ原への帰りに、美松山荘下ったところの降り口付近にいた三人グループの一人が、高山病??にかかっている、大変苦しそうでした。・・・とても移動することが困難だと判断し、急いで「弥陀ヶ原」ホテルまで直行・・・すぐに、救助??・・・とりあえず車を・・・お願いしました。

しばらくする「富山県警山岳警備隊」が到着。

すぐに救援に向かい、下の病院まで運んだようです。

後から、本人から、お礼の電話が入りました。・・・無事でよかったです。

・・・山では、お互い注意しながら、助け合いましょう。